



# SiEN

夏号

海だ~!!



←7月15日、なぎ・そう合同で内房の海へ日帰り旅行へ。でっかい海に感動です！

そうの「今日」の頃」

生活訓練センター そう 所長

作業療法士 鎌田康司

昨年も夏号に季刊誌の表紙の挨拶を担当させていただきましたが、あれから早1年経ちました。皆さんにとっては、どんな1年でしたか？

そうは、この4月で開所して2年が経ち、施設として初めて、2年の利用期間を終了された方が数名いらっしゃいました。

生活訓練は2年間という期限があります。2年と聞くと、「2年で短いなぁ...」と思われる方が多いかもしれませんが。学校生活では、入学があり、卒業があります。卒業に向けて、進路、自分の将来について考える機会もあると思います。進学に向けて、受験勉強をされた方もいると思います。期限があることで、その後を考え、行動に移すのです。

もちろん、焦りや不安もあります。しかし、何か目標に向かって努力する場合は、期限があるからこそ、「頑張れる」ことも少なくないと思います。また、つらいことはあっても、努力したり、頑張ったからこそその喜びもあると思います。

生活訓練センターそうでは、その方の数ヶ月、数年後の目標に向かい、「様々な事にチャレンジし、時には失敗も経験し、その次を一緒に考える事ができる」、そのような施設であり続けたいと思っています。